

平成28年度 第4回市民参加及び協働推進委員会会議録

○日 時 平成29年3月9日(木) 午後7時00分～午後8時45分

○場 所 市役所2階 市長公室

○出席者

- ・委員 桑原 真紗委員、長ヶ原 美博委員、對馬 明子委員
富田 實委員、中澤 佳珠代委員、
松本 はるみ委員、三上 聰雄委員、三木 ともね委員
- ・事務局 協働推進課：古寺課長、下田副課長、藤田主査

○欠席者

- ・委員 有賀 輝彦委員、松下 崇子委員

○傍聴者 なし

内 容
<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 内 容</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>①協働事業提案制度について</p> <p>資料「富士見市協働事業提案制度 平成28年度実施事業 事業報告会の開催及び成果等の公表について(案)」「富士見市協働事業提案制度事業評価要領(案)(添付資料：協働事業報告(案)、評価メモ(案))」を基に説明。</p> <p>・事業報告会について</p> <p>【事務局】 富士見市協働事業提案制度実施要綱では、市長が実施した協働事業の評価を行うにあたり、推進委員会の意見を求めるとしている。協働事業を広く市民に周知し、また、推進委員会、庁内委員会の各委員が評価に関する意見をいただくためにも、事業報告会を開催する。平成27年度採択された事業2件の内、コスモス育成活動事業は昨年11月に終了し、事業完了報告書、実績報告書はすでに市へ提出された。すわの森環境保全事業は、3月下旬に清掃活動を予定している。本日は、事業報告会の開催と実施された協働事業の評価について協議いただきたい。</p> <p>*実施された協働事業について、実施状況等を全て把握していない。実施した内容等がわかる資料はあるのか。</p> <p>【事務局】 団体と担当課には、実施した協働事業について、概要や実施結果、自己評価をまとめた「協働事業報告(案)」を作成し、事業報告会で報告してい</p>

ただく。

*選考に関するプレゼンテーションでは、団体が提案内容について説明していたが、事業報告会では、担当課も協働事業を実施した感想や意見等を話していただきたい。

【事務局】 団体と担当課が事業を協働で実施してきたので、報告も協力して行っていただきたいと考えている。事業報告会は、平成29年度5月中に開催を予定し、市民の傍聴も可能としたい。

・実施された協働事業の評価について

【事務局】 実施された協働事業の評価について、「富士見市協働事業提案制度事業評価要領(案)」を作成した。推進委員会、庁内委員会は、事業報告会に出席し、各委員は、評価メモ(案)に意見等を記入していただく。推進委員会は、各委員の意見をもとに、推進委員会としての評価に関する意見を市長へ提出する。

*協働事業を実施している時に、直接見たり、参加したりできなかったが、評価や意見を提出してよいのか。

【事務局】 実施状況等を全て見ていただくことは、現実的に難しいと思う。実施要綱、補助金交付要綱では、実施後完了報告書や実績報告書を提出することを定めているが、それだけではわからないこともあるので、団体、担当課がともに事業報告を作成していただき、報告会を開催することとした。

*補助金を交付しただけではない、協働する担当課の事業の関わりやその過程、意見等も聞きたいので、事業報告を事前にいただきたい。

【事務局】 協働事業報告では、事業の決算額や担当課の自己評価、意見を記入する内容で事業報告資料を作成していただくことを考えており、事業報告会では担当課の意見等も聞くことができると思う。事業報告は、事前に各委員に送付できるように準備したい。

*事業報告会で報告を聞いてみて、担当課と団体が協働して事業にどのように取り組んだのか、直接質問して聞ければよいと思う。

【事務局】 委員の皆さんには、協働事業としての取り組みを評価し、意見をいただきたい。

(2) 報告事項

①審議会等の設置状況調査報告

資料「審議会等の委員比率について(平成28年10月1日現在)」を基に説明。

【事務局】 審議会等委員の公募委員は、新規に設置される審議会等において委員の公募を積極的に行うようお願いしている。女性委員は、推薦する団体の委員構成や活動目的、特性、役職指定等による部分がある。

*前回の報告と委員の状況にあまり変化がないように思う。

【事務局】 任期が2年から3年の審議会が多いためと考えられる。

*公募委員の比率、女性委員の比率、どちらも理想的な数値ではないと思う。女性

委員がいない審議会があるが、女性が一人でもいると会の意見や考え方が違ってくと思うので、公募し女性委員を増やす等、いろいろな方法を考えていくべきではないだろうか。

【事務局】 新規に審議会等が設置される際は、委員の公募を行うようはたらきかけた。女性委員は、推薦される団体の構成比率に問題もある。今後も継続して調査を行い、目標とする委員数値等を検討する。

②市民参加・協働に関する取組み調査結果報告

資料「平成28年度 市民参加・協働に関する取組み調査結果について（報告）」を基に説明。

【事務局】 市民参加・協働の取組みによって、広く市民の意見を取り入れたいと考えているが、委員・参加者の固定化、高齢化が課題となっている。若い世代、子育て中の世代の参加促進が課題解決につながると思われるが、どのように参加してもらえるか仕組みづくりも課題である。

4. その他

①会議日程について

- ・平成28年度は今回の会議で終了となる。
- ・平成29年度は、5月中旬に事業報告会を開催し、後日評価に関し会議を開催する予定。

5. 閉会 対馬副委員長